

# 「誰か」ではなく「自分」から みんなで実践！ 両立しやすい職場づくり

仕事

育児

家庭



“働きがい”、“活躍できる仕事”が  
企業の未来をつくる

実施しました

## 働き方の見直しに向けた取組

職場全体で仕事と育児・家庭の両立支援に取り組むことで、従業員の“働きがい”に加え、業務効率や生産性もさらに向上します。安心して長く働き、柔軟に活躍できる人材は業績アップの原動力となり企業の未来をつくります。

### 株式会社文蔵【能代市】

業種：医療・福祉 従業員数：29名



#### 家庭を尊重、子育てのスキルも仕事に反映

同社は、能代市でショートステイや有料老人ホームなどの高齢者介護事業所を運営。一人ひとりの尊厳や生活の質向上を目指し、細やかな目配りで効率的なチームケアを提供しています。

利用者やその家族からの信頼も厚く、毎年9月には関連施設を含む利用者やその家族が一堂に集まる合同敬老会を開催。幼稚園児や市民ボランティアによるステージ発表などもあり、およそ300人が参加しにぎわいます。からだが不自由で地域の敬老会には参加し難いという利用者も、スタッフの介助を受けて気兼ねなく楽しめることも人気の一因です。

同社のサービスが地域の利用者に受け入れられている最大の要因は従業員らのモチベーションの高さ。10年ほど前の設立から“利用者も従業員も幸せなサービスの創造”に取り組んできた成果です。

取組のポイントは、全体の7割を占める女性従業員が育児や家庭と両立できる働き方の推進です。業務効率・質を高めるチームケアのメリットを最大限に生かしながら、産・育児取得率100%を達成。従業員の希望を優先した有休取得・時短勤務の活用のほか、

子連れでの会議出席を認めるなどの配慮も欠かしません。細やかな気遣いと目配りで、利用者の体調変化にいち早く対応する親目線のケアは、日ごろの業務にも生かされています。利用者の体調管理はケアサービスの基本であり、同時に業務を円滑にすすめる重要な工夫点ともいえます。

こうして醸成された“幸せなサービス”の魅力は、インターンシップの高校生や看護学生にも波及し、毎年の人材確保にも役立っています。また、未経験者にも採用枠を広げ、働きながら資格取得を目指す若手や、子どもの成長を待ってキャリアを再開したいという人にもチャンスの扉を開いています。

### 従業員から

#### 訪問介護員 牧野さん

職場には子育ての先輩も多く、仕事や子育てを支えてくれる頼もしい味方です。職場に負担をかけることもまだ多いので、子どもの不調にはなるべく早めに対処し、休暇申請も前日までに心掛けています。また、母親になってから利用者への細やかな目配りができるようになったと感じています。今は子育て優先ですが、無理せずゆっくりとキャリアを積み、ずっと働きたい職場です。



### 職場から

#### 越前取締役

女性が子どもを育てながら無理なく働ける環境づくりには、仕事と家庭のちょうどいいバランスが必要です。これは自分の子育て経験から学んだ働き方で、会社の立ち上げから一貫して取り組んできました。従業員同士がお互いを思いやり、快くカバーし合えるようになったと思います。これからも、みんなで協力し合って業務の効率・円滑化をすすめ、可能な範囲で活躍できる体制をつくりたいですね。子育てを通じて育まれる親の視点を介護の現場に生かすことで、従業員も利用者も“幸せなサービス”実現を目指しています。

あきた女性  
活躍・両立  
支援センター  
からコメント!

皆さんの気遣いと優しさが利用者へのサービス向上や、仕事と家庭の両立に結び付いています。気兼ねなく保育園への迎えなどができる職場の雰囲気ですばらしいです。